



海外感染症情報

検査管理課

☎フリーダイヤル 0120-14-8734

発生地域	更新年月日	情報内容
—	2012年12月19日	エジプトとインドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました ★
アフリカ	2012年12月13日	コンゴ共和国で黄熱の患者が発生しました
アフリカ	2012年12月12日	スーダンで黄熱の患者が発生しています（更新9）
アフリカ	2012年12月07日	スーダンで黄熱の患者が発生しています（更新8）
—	2012年12月03日	新種のコロナウイルス感染症について（更新4）
アフリカ	2012年12月03日	ウガンダでエボラ出血熱が発生しています（更新2）
アフリカ	2012年11月30日	スーダンで黄熱の患者が発生しています（更新7）
アフリカ	2012年11月26日	スーダンで黄熱の患者が発生しています（更新6）
アフリカ	2012年11月26日	ウガンダでマールブルグ病が発生しています（更新3）
アフリカ	2012年11月26日	ウガンダでエボラ出血熱が発生しています（更新1）

※特に注目すべき情報をピックアップして掲載しています。★…詳細情報を下段に掲載しています。

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp/index.html>) 新着情報、最新ニュース

【2012年12月19日更新 エジプトとインドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました】

2003年から2012年12月17日までに、鳥インフルエンザ A (H5N1) と確定診断された患者は、15か国から610人が WHO へ公式に報告されています。このうち360人が死亡しています。今年は32人が報告されています。

2012年12月17日に公表された WHO の情報によりますと、11月5日から12月17日の間に、新たに鳥インフルエンザ A (H5N1) 患者2人がエジプトとインドネシアから報告されました。

エジプトの患者は、ディムヤート県の2歳の女児で、12月3日に発症し、病院でオセルタミビルの処方を受けました。裏庭で飼っている家きん（鶏とアヒル）への接触があったことが分かっています。

インドネシアの患者は、ウエストジャワ州の4歳の男児で、11月30日に発症し、12月5日に入院しましたが、12月6日に死亡しました。近隣の家きん（アヒル）への接触があったことが分かっています。

現地に滞在する方は、鳥がたくさんいる場所で鳥に直接触ったり、病気の鳥や死んだ鳥に近寄ったりしないようにしましょう。